



## ゆいぐみだより

2020年 1月 第4号

あけましておめでとうございます。

朝の冷え切った空気が、気持ちを新たに身も心も引き締めてくれるように感じます。乾燥している季節なので、保護者の方々と連携を取りながら、体調管理などに十分気を付け、毎日元気に生活していけるようにしていきたいです。

保育園での生活も、残り少なくなりました。1日1日を大切に、沢山の思い出を作っていきたいと思います。

今年もどうぞ宜しくお願いします。

## もうすぐ小学生！パート2☆

12月3日に中郷第一小学校を訪問してきました。校内に入り、始めに小学校の先生から、学校ではどんな行事があるのか等お話を頂いたのですが、とても真剣に話を聞く姿が見られていました。次に、小学生の中休みに一緒に広いグラウンドで遊ばせてもらいました。追いかっこをしたり、うさぎを触らせてもらったり、お話を楽しんだりとても楽しく遊ぶ事が出来ました。最後に、実際に授業を見学、体験させて頂きました。1年生の大縄跳びの授業を一緒に行き、小学生に負けないようにと頑張って跳ぼうとする姿が見られていました。又、各教室内や廊下には、児童が作った作品が沢山飾られていて、興味津々に見ていた子ども達です。

実際に小学校に訪問することで、学校生活の様子を知る良い機会となり、ますます就学が楽しみになったという声が多く聞かれました。



## 最後のクリスマス会



10月頃から少しずつクリスマス会の練習をしてきました。何の劇をするか、どの曲でお遊戯するかなど、何事も子ども達と共に考えながら練習を進めてきました。

劇は、様々なCDをかけて聴いていく中で、「さるかにむかしばなし」の歌やセリフが1番子ども達の覚えがよく、このクラスに1番合っていると思い決めました。台本を作って渡すと大喜びで、あっという間に覚えていく姿に驚かされました。全体で練習を行っていく中で、始めは恥ずかしさからセリフを言う声が小さくなってしまったり、踊りながら歌う事も周りの様子を伺いながら踊る姿がありました。繰り返し練習していくうちに自信がつき、堂々と発表できるようになり、「楽しい」、「もっとやりたい！」と、楽しみながら練習をしていてとても頼もしかったです。

お遊戯は、男の子は「武田節」、女の子は「春よ来い」を行いました。男の子は、「武田節」を踊る事に憧れを抱いていたようで、自分達が踊れることをとても喜びながら、意欲的に練習に取り組んでいました。女の子の「春よ来い」は、初めて曲を流した時から覚えて口ずさむようになり、自然と歌詞を覚え、一緒に振りを考えたりしながら楽しく練習していく事が出来ました。

敬老招待クリスマス会では緊張してしまい、合奏が合わなくなったり、動けなくなってしまう姿などありましたが、沢山の拍手や「上手だったよ」、「感動した」と声を掛けて頂き、それが子ども達の自信に繋がりました。クリスマス会当日は、その自信のおかげもあり、心を一つにして見事に合奏を合わせる事が出来、お遊戯や劇も練習以上の成果を見せる事が出来ました。お休みの子の分も協力して頑張る姿に、成長を感じました。発表がすべて終わった後は、自分達の発表に大満足で大喜びの子ども達でした。保護者の方が沢山の拍手をしてくれた事、頑張ったことを褒めてくれた事などが、子ども達の達成感やますますの自信に繋がったことと思います。お忙しい中、沢山の観覧ありがとうございました。

